

## あ と が き

平成16・17年度にわたって開催いたしました上田女子短期大学総合文化学科公開講座につきまして、その講座内容を、このたび『文化の諸相』としてここに上梓することができました。

本学総合文化学科は、昭和58年に発足した国文科および平成14年に名称変更された日本文化学科の伝統と教育理念を受け継ぎながら、新時代に即した高等教育のありかたを希求し、平成16年4月、新たなスタートを踏み出しました。

その前年の秋には、文部科学省が推奨する新しい短期大学教育の方向性を示す「地域総合科学科」の適格認定を、短期大学基準協会より受けました。これは、今日の多様化した学生一人ひとりの求めに応じた教育内容を備えているとともに、地域社会との密接な連携をもちながら、地域社会にも貢献する高等教育機関であることが評価されたものです。

そのようなコンセプトに則り、企画・実施されましたのが、本学総合文化学科の公開講座であります。

また、会場となりました上田情報ライブラリーは、地域社会に向けた新たな情報発信地として、同じく平成16年4月に誕生しました。その開館にあわせて、本学科でも学外での公開講座を実施し、現在も継続中です。

以下に平成16・17年度実施の講座内容を掲げます。

平成16年度① 第25回 上田女子短期大学公開講座  
テーマ「色・いろ・Color」

1	平成16年 8月 20日(金)	紅の文化史 ～中世期の美意識を中心として～ 中西満義 (教授)
2	8月 27日(金)	色の不思議 堀美恵子 (講師)
3	9月 3日(金)	平安朝文学の色 西山秀人 (助教授)
4	9月 10日(金)	花色で知る フラワーセラピーの世界 返町とも子 (講師)
5	9月 17日(金)	夏目漱石と白 長田真紀 (助教授)

平成16年度② 第25回 上田女子短期大学公開講座

テーマ「楽しい方言」

1	平成17年 2月 19日(土)	上田の方言 出野憲司（伊那西高等学校教諭）
2	2月 26日(土)	方言と民俗 塩入秀敏（教授）
3	3月 5日(土)	おもしろ方言学 大橋敦夫（教授）
4	3月 12日(土)	方言よもやま話 馬瀬良雄（信州大学名誉教授）

平成17年度① 第26回 上田女子短期大学公開講座

テーマ「児童文学と朗読の世界」

1	平成17年 5月 25日(水)	事実とフィクションのあいだで 和田 登（児童文学作家・講師）
2	6月 8日(水)	声に出して語り伝える・身体を動かして表現する 佐藤 厚（元劇団ひまわり・講師）
3	6月 15日(水)	未明の魅力 長田真紀（助教授）
4	6月 22日(水)	絵本再考 山浦美幸（おはなしざしきわらしの会主宰・講師）
5	6月 29日(水)	戦後創作児童文学の誕生（子どもの本をつくる） 小宮山量平（作家・出版ジャーナリスト・編集者）

平成17年度② 第26回 上田女子短期大学公開講座

テーマ「文化としてのコンピュータ」

1	平成17年 8月 25日(水)	図書館情報学とコンピュータ 木内公一郎（専任講師）
2	9月 1日(水)	カタログから見たコンピュータのしくみ 久保田賢二（講師）
3	9月 8日(水)	コンピューターの可能性と個人のあり方 斎藤史郎（上田市マルチメディア情報センター）
4	9月 15日(水)	コンピュータで見る古典文学の世界 西山秀人（教授）

※講座の内容上、本篇に収録されていないものがあります。  
※会場は全て、上田情報ライブラリー・セミナールームで実施しました。

このように、「色・いろ・Color」「楽しい方言」「児童文学と朗読の世界」「文化としてのコンピュータ」をメインテーマとして開催いたしました講座は、計18講座に上ります。

毎回、熱心にご参加くださった受講者の皆様に、心から敬意を表しますとともにお礼を申し上げます。本書の内容は、皆様がご一緒してくださったあの空間から生まれたものです。どうか、今後ともご支援のほどをお願い申し上げます。

会場をお借りした上田情報ライブラリーの皆様には、いつもお心のこもったご対応とご協力をしていただきました。本当にありがとうございます。

講座をご担当してくださった先生方、本書に玉稿を賜りました先生方には、心より感謝申し上げます。本書『文化の諸相』の刊行は、今後の本学総合文化学科の地域に向けた文化活動のひとつの基盤にもなることと存じます。

最後になりましたが、本書の出版を許可してくださった上田女子短期大学当局、そして、かげで支えてくださった多くの関係者に感謝いたします。

平成18年7月

—上田女子短期大学公開講座論集—『文化の諸相』編集委員会

長田 真紀

塩入 秀敏

西山 秀人